

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	未分化肉腫の予後予測因子の解析
	研究目的	未分化肉腫は細胞の分化方向が特定できない間葉系悪性腫瘍であり、腫瘍の肉眼所見や組織所見、蛋白発現は様々である。未分化肉腫の中には比較的予後が良好な症例や局所再発や転移をする予後不良な症例などが混在している。過去に手術で摘出し、未分化肉腫と診断された検体を分析する事で、予後予測に活用できる因子を解析する。
	研究対象者	未分化肉腫、悪性線維性組織球腫、脱分化型脂肪肉腫と診断された症例
	研究期間	西暦 2018 年 12 月 28 日 ~ 西暦 2021 年 12 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)	<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input checked="" type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録	
試料・情報の管理について の責任者	当センター 研究責任者	鷲見公太
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等	病理診断科
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	なし